

# バージョンアップする 別売品と組み合わせて使う

接続する各機器の説明書もよくお読みください。

本機のソフトウェアや、本機と接続したマルチエクスパンドユニット(別売のフロントインフォディスプレイに付属)のソフトウェアをバージョンアップできます。

マルチエクスパンドユニットのバージョンアップを促すメッセージが表示された場合は、下記方法でバージョンアップを行ってください。

## 準備

- 下記サイトからダウンロードした更新プログラムが保存されたSDメモリーカードを本機に挿入してください。(P.116)  
<http://panasonic.jp/navi/>

## 1 情報・設定メニュー(P.23)から

**システム設定**を選ぶ

## 2 システム設定画面から

**その他設定**を選ぶ

## 3 バージョンアップを選ぶ

## 4 ■ 本機のソフトウェアを更新する場合

**アプリケーション**を選ぶ

## ■ マルチエクスパンドユニットのソフトウェアを更新する場合

**マルチエクスパンドユニット**を選ぶ

## 5 はいを選ぶ

- バージョンアップを開始します。

## 後席用モニターと組み合わせる

本機の映像\*1を、後席用モニターに表示できます。

## 準備

- 後席用モニターを、本機が接続されている入力モード(「ビデオ入力」など)に切り換えてください。

## オーディオを切り換える(P.82)

- 本機および2台目のモニターに、選んだオーディオが表示されます。
- **現在地**を押すと、2台目のモニターに映像を出力したまま、本機のモニターを現在地画面に切り換えることができます。
- 2台目のモニターには、走行中でも映像が出力されます。

\* 1 TV、Blu-ray Disc \*2、DVD、iPodビデオ、VTR、SD(動画)、USB(動画)  
(HDMIとDrive P@ssは、後席用モニターに出力できません。)

\* 2 **RX02** **RX02W**のみ

## 後席用モニターへのHDMI出力について **RX02** **RX02W**

- BDMV、BD-AV、AVCHD、AVCRECの映像を後席用モニターで見える場合は、後席用モニターをHDMI入力のモードに切り換えてください。(VTRでは視聴できません。)
- VTRまたはiPodビデオの映像を後席用モニターで見える場合は、後席用モニターを映像入力(VTR)のモードに切り換えてください。(HDMIでは視聴できません。)
- HDMI接続用中継ケーブルの抜き差しをしたり、後席用モニターの電源をOFF/ONすると、画面が乱れる場合があります。
- 本機のHDMI出力端子と映像出力コードは、必ず1台の後席用モニターに接続してください。別のモニターに接続しても、本機の映像を同時に複数のモニターで視聴することはできません。

## カメラ付きリアモニターと接続して使う

カメラ付きリアモニター(CA-RMC900D)の映像を、本機に割り込み表示させることができます。

## カメラ付きリアモニターの設定をする

カメラ付きリアモニターをご利用になる前に、下記設定を行ってください。

## 1 情報・設定メニュー(P.23)から

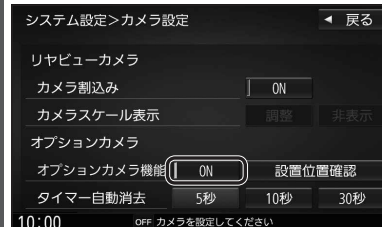
**システム設定**を選ぶ

## 2 システム設定画面から

**その他設定**を選ぶ

## 3 カメラ設定を選ぶ

## 4 オプションカメラ機能ONを選ぶ



- オプションカメラがONになります。  
[お買い上げ時の設定: OFF]
- 再度選ぶと、OFFになります。

## 5 タイマー自動消去の時間を設定する

- カメラの映像に切り換えてから、もとの画面に戻るまでの時間(本機に映像が表示される時間)を設定します。  
設定範囲: **5秒** **10秒** **30秒**  
[お買い上げ時の設定: 5秒]

## 6 設置位置確認を選ぶ

- カメラの映像が本機に表示されます。映像を見ながら、オプションカメラの設置位置の調整や画質の調整(P.128)を行ってください。

## カメラ付きリアモニターの映像を見る

**ランチャーメニュー(P.38)から**  
**オプションカメラ**を選ぶ

オプションカメラの映像が、本機に表示されます。



- タイマー自動消去(左記)で設定された時間カメラの映像を表示して、現在地画面に戻ります。

## 終了するには

映像表示中に、**現在地**を押す  
または画面にタッチする